

【小施策評価(令和元年度実績評価)】

小施策の総合計画における位置付け

基本目標	4	人が集い活力を生むまちづくり	小施策 主管課等	経済企画課	
施策	25	雇用の創出	評価 責任者	及川 隆	内線 8210
小施策	25-3	勤労者福祉の充実	評価 シート 作成者	藤澤 勇	内線 8211

小施策の概要

現状と課題(総合計画実施計画から転記)	⇒	取組の方向性(総合計画実施計画から転記)
事業所数の減少や従業員数の縮減などにより、勤労者の生活が不安定になりつつあり、ワークライフバランスの実現や勤労者の福祉向上と生活の安定を図るため、勤労者に対する融資制度や中小企業勤労者への福利厚生事業などの支援が求められている。		勤労者が安全かつ安心して働くことができるように、労働環境や勤労者福祉の向上を促進する。
対象(誰(何)を対象として行うのか)	⇒	意図(具体的に対象をどのような状態にしたいのか/対象+成功状態)
中小企業の従業員		働きやすくなる

小施策の成果指標の達成状況・評価(令和元年度実績)

実績値の推移				実績の評価	
指標① (一財)盛岡市勤労者福祉サービスセンター会員数		単 位	目指す方向	成 果 点	成果の要因分析
当初値 (H25)	4,055	人	↗	<ul style="list-style-type: none"> 勤労者融資について、需要の増加に対応するため協調倍率を上げたことから融資利率が若干上昇したものの、大幅に利用者が増加した平成30年度とほぼ同じ利用数となっている。 勤労者福祉施設の大規模改修を予定通り実施し、スムーズな利用開始につなげた。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度に引き続き自動車購入融資が多く利用されたほか、生活資金融資や教育資金融資の利用件数も28年度以降最多となっている。自動車購入融資の利用等をきっかけに、他の融資制度も認知され利用されたものと思われる。 大規模改修終了後の利用方法等について、早い段階から既利用団体にお知らせするなどした。
R1目標値	4,100			問 題 点	問題の要因分析
当初値 (H25)	4,055			<ul style="list-style-type: none"> (一財)盛岡市勤労者福祉サービスセンターの会員数が減少している。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所数の減少や従業員数の縮減のため。 加入促進員による未加入事業者への訪問、「ラジオCM」や「新聞折り込みチラシ」等による積極的な加入促進を行ったが、零細企業などは加入してもサービスを受けることができない(人員が少なく休むことができない)ため、会員をやめてしまう。

今後の方向性(令和2年度以降)

評価を踏まえた取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ★…R2年度着手済または着手予定 ☆…R3年度以降の着手を検討
<ul style="list-style-type: none"> ★加入促進活動を積極的な実施する。 ★勤労者福祉施設の利用者増加に向けた広報等を行う。 	